

Python 実践データ分析 100 本ノック 【補足情報】

●7 ページ 本文 最終行へ追加

「Python100 本ノック p7 追加文章.pdf」で追加した「開発環境/ライブラリのバージョン」の最終行に以下の文を追加。

MeCab は 1.0 になってから大幅に変更があったので、0.996 を使うことをお勧めします(241 ページ参照)。

(第 1 版第 8 刷以降では修正済)

●サンプル実行時の「Warning」について

Warning については、Error とは異なり動作自体には問題がありません。

実行した際に、Error なのか Warning かを見極めて進めてください。

Warning は、ヴァージョン違いの指摘等により出ることがありますので、ご注意ください。

もし Warinig が気になる際には、下記コードを最初に実行すると消すことができます。

```
import warnings
warnings.filterwarnings('ignore')
```

●113 ページ ノック 42 ついて

Pandas の Version が 0.24.0 ではない(最新の)場合、P.113 のノック 42 で Can only use .dt accessor with datetimelike values というエラーが発生します。

Version を最新のまま継続したい場合、

exit_customer["exit_date"] = pd.to_datetime(exit_customer["exit_date"])
を追加してください。

(コード全文)

```
from dateutil.relativedelta import relativedelta
exit_customer = customer.loc[customer["is_deleted"]==1]
exit_customer["exit_date"] = None
exit_customer["end_date"] = pd.to_datetime(exit_customer["end_date"])
for i in range(len(exit_customer)):
    exit_customer["exit_date"].iloc[i] = exit_customer["end_date"].iloc[i] - relativedelta(months=1)
exit_customer["exit_date"] = pd.to_datetime(exit_customer["exit_date"])
exit_customer["年月"] = exit_customer["exit_date"].dt.strftime("%Y%m")
uselog["年月"] = uselog["年月"].astype(str)
exit_uselog = pd.merge(uselog, exit_customer, on=["customer_id", "年月"], how="left")
print(len(uselog))
exit_uselog.head()
```

●241 ページ ノック 94 本文へ追加

ノック 94 本文 5 行目「MeCab をダウンロードしていない方は、各自環境構築をしておきましょう。」の後ろに以下の文を追加。

(MeCab は 1.0 になってから大幅に変更があったので、0.996 を使うことをお勧めします。)

(第 1 版第 8 刷以降では修正済)

<本書紹介サイト>

<https://www.shuwasystem.co.jp/book/9784798058757.html>

<秀和システム>

<http://www.shuwasystem.co.jp/>